

2018年度 地学教育・アウトリーチ巡検 「箱根～北伊豆地域の自然災害の跡を巡る」のお知らせ

地質学会関東支部では、より多くの方々に、地学の面白さを実感し地球科学に対する理解を深めていただきたいという主旨で、教育関係者および一般の方を対象とした地学教育・アウトリーチ巡検を実施しています。

今年度の巡検は「自然災害」がテーマです。神奈川県西部～静岡県東南部にかけては、富士山や箱根火山、伊豆単成火山群の噴火や、関東地震、北伊豆地震、など大規模な地殻変動に見舞われてきました。また1958年の狩野川台風では大きな被害を受けました。巡検では、地形や地層に記録されているこれらの痕跡を辿り、自然のエネルギーを実感します。そして、自然災害と人間社会について考えたいと思います。

講師は国府津－松田断層帯や富士川河口断層帯等、第四紀地殻変動研究の第一人者であり、「日本列島100万年史」（講談社ブルーバックス）の著者でもある山崎晴雄 首都大学東京 名誉教授と箱根火山砂防対策委員や伊豆半島ジオパークガイド養成講座の講師等も担当されている火山研究者の小林 淳 首都大学東京 特任准教授です。

（主催：日本地質学会関東支部、担当幹事：田村糸子・米澤正弘・小田原 啓）

【巡検概要】

主催：日本地質学会関東支部

実施日：2018年8月7日（火）～8日（水）：1泊2日

対象：教育関係者および地学に興味のある一般の方（地質学会会員でなくても可）

募集定員：20名（先着順）

講師：山崎 晴雄（首都大学東京 名誉教授）

小林 淳（首都大学東京 特任准教授）

集合：JR小田原駅西口 北条早雲公像付近 9：30

解散：JR小田原駅西口 18：00（予定）

（中型バスを使用。道路状況により時間が前後することがあります）

予定コース（天候などにより変更することがあります）：

8月7日 小田原駅⇒Stop1：二宮町吾妻神社（箱根のテフラ）⇒Stop2：松田山（国府津－松田断層）⇒昼食⇒Stop3：大口橋・文命堤（富士宝永噴火、御殿場泥流、箱根TP火砕流、）⇒Stop4：長尾峠（箱根火山）⇒宿舎（箱根周辺、2食付）

8月8日 宿舎⇒Stop5：丹那盆地（丹那断層と北伊豆地震）⇒Stop6：だるま山展望台（伊豆の衝突）⇒昼食⇒Stop7 国土越（カワゴ平テフラ）：⇒Stop8：筏場（狩野川台風と蛇喰山崩壊）⇒Stop9：狩野川放水路・資料館（水害対策）⇒小田原駅

費用：22000円（バス代、宿泊代、保険代、資料代を含む、昼食代別）。

参加確定後、地質学会関東支部の口座（別途ご連絡します）へお振込いただきます。

* キャンセルについて：地質学会の規定により、以下のキャンセル料が発生します。

：参加確定後～巡検3日前まで50%、巡検2日前以降100%

* 問い合わせ：田村糸子（首都大学東京：TEL042-677-2592, Mail itoko@tmu.ac.jp）

【申込み期間・方法】

5月31日（木）～7月6日（金） 申込み先着順：定員20名に達した時点で終了。メール件名「アウトリーチ巡検参加申込」とし、[my-yonezawa\(at\)y6.dion.ne.jp](mailto:my-yonezawa(at)y6.dion.ne.jp)((at)を@に)まで。

その際、メール本体に、氏名、所属、連絡先（電話番号・携帯電話番号）、性別・生年月日（保険契約に関わる情報）を記載してください。